

原料費調整制度に基づく2025年9月検針分のガス料金について (東京地区等)

東京ガス株式会社

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～20m ³	料金表B 21～80m ³	料金表C 81～200m ³	料金表D 201～500m ³	料金表E 501～800m ³	料金表F 801m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,056.00	1,232.00	1,892.00	6,292.00	12,452.00
調整単位料金 (円/m ³)	161.86	147.01	144.81	141.51	132.71	125.01
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³)	171.86	157.01	154.81	151.51	142.71	135.01
(参考) 8月 調整単位料金	165.64	150.79	148.59	145.29	136.49	128.79

2. 標準家庭における影響

(消費税込)

【参考】補助金適用前

1ヵ月のご使用量 30m ³ (45MJ/m ³)	2025年 8月 ^{*1}	2025年 9月 ^{*2}	増減	2025年 9月 適用料金	補助金適用 前後の差
適用料金(円/月)	5,579	5,466	▲ 113	5,766	300

・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量（2018年度～2022年度の5ヵ年平均）に基づき算定しています。

*1 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、8円/m³値引きされています。

*2 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、10円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	2025年3月～2025年5月 の平均 (8月検針分)	2025年4月～2025年6月 の平均 (9月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	89,080	87,080	▲ 2,000
LNG	88,740	86,950	▲ 1,790
LPG	90,980	85,280	▲ 5,700
基準平均原料価格(b)	57,250		
差額(a-b)	31,800	29,800	▲ 2,000

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■平均原料価格の算定

$$\begin{array}{r} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 86,950 \\ \hline 85,280 \\ \hline \end{array} \begin{array}{l} \times 0.9479 \\ \times 0.0546 \end{array}$$

87,076.19

↓(10円未満四捨五入)

87,080 円/t

■原料価格変動額の算定

$$87,080 \text{ 円/t} - 57,250 \text{ 円/t} = 29,830 \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

29,800 円/t

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用前)

$$\text{単位料金調整額} = 29,800 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.0891^{*3}$$

(補助金適用前)

$$= 26.55 \text{ 円}^{*4}$$

*3 変動額100円につき単位料金を0.0891(0.081×1.1)円調整します。

*4 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用後)

$$\text{単位料金調整額} = 26.55 \text{ 円} - 10 \text{ 円} = 16.55 \text{ 円}$$

(補助金適用後)

5. 標準家庭料金の算定方法

東京地区等

$$\begin{array}{r} \text{本体料金(税込)} \\ = \text{基本料金(1,056.00円)} \\ + \text{調整単位料金(130.46円)} \\ \quad \quad \quad \text{基準単位料金(税込) ↑} \\ = \end{array} \begin{array}{|c|} \hline 16.55 \\ \hline \end{array} \text{ 円} \times 30 \text{ m}^3$$

↑単位料金調整額(税込)
・本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価を調整する制度です。
- ・「基準平均原料価格（57,250円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0891円（0.081円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・料金的大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が156,200円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は156,200円としてガス料金の調整を行います。